



JHRS Annual Meeting Times

JAPANESE HEART RHYTHM SOCIETY 2019

Welcome Message from Congress President

YOSHINORI KOBAYASHI

Tokai University Hachioji Hospital

不整脈学・心電学の国内唯一の学会といえる日本不整脈心電学会の学術大会を、村川先生と共に主宰させていただくことは大変光栄に存じます。ご期待に応えるべく、充実したプログラムを作成するために1年以上かけて準備をしてきました。さて今回は、全体で110個余りの冠付きセッション、800個に及ぶ一般演題の発表を会議センター9会場、展示ホール8会場(うちPoster3会場)を用いて3日間にわたり行います。新たな医療機器や治療概念が開発される中で、不整脈臨床に関わる講演や演題内容も多岐にわたります。また、基礎やIT分野でも著しい進歩が見られます。数多くの話題を均等に配分し、その中でも最新のトピックを重点的に取り上げたつもりです。開催期間を通して決して飽きることのない企画が目白押しになっていますので、長丁場ですがどうか横浜の地に留まって議論にも積極的に参加していただくことを期待しています。

YUJI MURAKAWA

Teikyo University Mizonokuchi Hospital

学術集会にはさまざまな背景を持つ方が参加されます。日本不整脈心電学会の会員は基礎や臨床の領域の違いだけでなく、診療現場での担当領域や経験も多彩です。参加されるとなにも、興味深く、情報として価値があるテーマを心がけました。先端的な切り口、温故知新の視点、さらに日常業務の見直し、診療スタッフの融合への展望など盛りだくさんです。さらに、リラックスして楽しめる企画もあります。「勉強になった」だけでなく、「面白かった」と思っていたら大会になることを願っております。



シンポジウム

3

基礎・IT部門では、「AIによる不整脈診断-現状と将来予測-」が注目されます。特に無症候性心房細動に対する自動診断の現状に興味を持たれます。

シンポジウム

13・15・ジョイントシンポジウム

デバイス関連では新しい機器、治療概念のうち左心耳閉鎖デバイス(シンポジウム15、JHRS-CVITジョイントシンポジウム)とヒス束ペースングの長期効果(シンポジウム13)の現状が本セッションで明らかになります。

メディカルプロフェッショナル対象シンポジウム

「当院における不整脈関連業務のスキルアップ・一歩先を目指す」では、チーム医療としての不整脈診療の現状と将来について検討します。さまざまな視点でのダイナミックな議論が期待できます。

会長推薦セッション



シンポジウム

15

「デバイス・リード抜去における未解決問題」では、これまで集積された知見、今後に残された課題を明らかにすることを目的とした議論が行われます。現場の診療にヒントとなる情報が提示されることが期待できます。

Kent's bundle
Cardiac tamponade
Atrial fibrillation
Ion channel
J wave
Cardiac Pacemaker

ジョイントシンポジウム

「日本不整脈心電学会・日本心臓リハビリテーション学会ジョイントシンポジウム」では、最近注目を集めている不整脈と心臓リハビリテーションの関連について新たな展開が提示されます。

Kent's bundle
Cardiac tamponade
Atrial fibrillation
Ion channel
J wave
Cardiac Pacemaker

シンポジウム

1・8・9・10・11

臨床では心房細動関連のトピックスが満載です。現時点での問題点がテーマとして取り上げられていますが、その中で「無症候性AFの診断治療」(シンポジウム1)、「抗凝固療法の話」(シンポジウム8)、「バルーン技術の進歩」(シンポジウム9)、「AF基質アブレーションの新戦略」(シンポジウム10)、さらには最近特に注目される「HFpEFとAF」(シンポジウム11)は多くの参加者の注目を集めそうです。

Must Check!

これは聞いておきたい!

✓ **APHRSの全貌を見る**
—Meet the Asian leaders—

アジア太平洋不整脈学会(APHRS)は2008年創設で歴史は浅いですが、近年その存在感が増しています。本企画ではAPHRSのコアメンバーが一堂に会し、またHRSやEHRAの代表が座長に加わり、APHRSの歴史、科学のおよび社会的貢献、大陸間関係の現状、将来展望、さらにはJHRSの役割について議論する予定です。これに出席すればAPHRSの全貌が見えてきます。

✓ **β遮断薬の現在、未来は?**
—シンポジウム2—

β遮断薬のイメージは大きく揺れています。本セッションでは、「不整脈管理におけるβ遮断薬使用の意義:基礎から臨床まで」をテーマに、β遮断薬の功罪について議論し、様々な視点から分析します。

✓ **CIEDs感染を防ぐには**
—特別企画4—

米国のオーソリティー2名に司会と講演を兼ねてもらう新企画です。CIEDs感染は予後に大きく影響する重大な合併症で、その発生を予防するための方法、技術に関する最新の情報を提供いたします。CIEDs感染に関しては、本年NEJMに掲載されたAntibacterial envelopeを用いた感染予防効果(WRAP-IT試験)が注目を集めています。

✓ **デバイスの植込み手技を見直す**
—教育講演3、教育講演9—

教育講演3「デバイス植込み:最初から最後まで」および教育講演9「ペースメーカーの植込み:最初から最後まで」では、デバイスの植込みの初歩的な技術について、リアリティーのある理解を得られるためのヒントを提案します。そろそろ独り立ちしようとしている方のみならず、自信のある方にも自分の手技を見直す機会になるはずです。

✓ **地域医療における不整脈専門医の役割を問う**
—パネルディスカッション2—

長年に渡りアカデミック機関で不整脈診療の最前線で活躍された後に、一般医家として地域医療に携わっている専門医の方は数多くいらっしゃいます。彼らの役割はとても重要で、心房細動を含めた不整脈管理、抗凝固療法、アブレーション後の経過観察、遠隔モニタリングを含むデバイス管理を実施している施設が増えているのはそのためです。本セッションでは地域医療連携(病診連携)のあり方や将来展望について議論します。

What's

Salon de Arythmie?

Salon de Arythmieって、聞いたことがないのですが……。



談話室のことを英語やフランス語ではSalonと呼んでいるよ。それが転じて、貴族の応接間で文学論、美術論などを交わす社交場もそのように呼ばれているね。

Arythmieはフランス語で「不整脈」のことらしいです。不整脈について議論するのでしょうか?



今回は学会として初めての企画で、50名しか入れない部屋を使って講師と聴講者が距離を置かずにとことん議論するセッションと聞いているよ。メディカルプロフェSSIONAL向けが多いみたいだね。

50名? それは大変! 先着順のようだから会場に急ぎます!



ワクワクする
不整脈ヒストリア
ってなあに?

会期中毎日ひとつずつ開催されるMP対象の教育的セッションです。

日常の診療が現在の形になるまでの技術と知識の進歩をたどる試みです。

どうしてこうするのか?

どうしてこう考えるのか?

テキストからは読み取れない経緯を経験豊富な演者に語っていただきます。



今年も Anatomy Theater!

毎年参加者から絶大な人気を博しているAnatomy Theaterが、今年もやってきます。会場では、講師の井川先生が本物の心臓標本やパネルを用いて情熱的な解説を行います。わからないうことをとことん聞いてみるよい機会と評判が評判を呼び、今やAPHRsからも出展の依頼がくるほどJHRSの名物企画に成長しました。今回は「心臓病理・解剖セミナー」のほかに、「病理・解剖セミナー(ハンズオンとディスカッション)」も開催しますので奮ってご参加ください。

第63回日本不整脈心電学会学術大会(青沼和隆会長、札幌)で初めて企画されたSedation Theaterが、気道管理学会の協力を得て3年ぶりに帰ってきます。麻酔のことはなかなかわからない、という若い先生方から支持され、今回はインストラクターに麻酔科医を5名迎えての「アブレーション中の気道管理ハンズオンセミナー」です。会期中5回行われますので、いずれかには是非参加したいところです。

再びの Sedation Theater!

News!

市民公開講座



大橋 未歩

7月28日(日)の13:00より、パシフィコ横浜(アネックスホール)にて、市民公開講座を開催いたします。無症候性の方を含めると100万人以上が罹患しているともいわれる心房細動はもはや国民病です。そこでテーマを「心房細動と脳梗塞・認知症」とし、心源性ではありませんが、脳梗塞になったことがあるというフリーアナウンサーの大橋未歩さんを迎えて専門医が疑問に答えます。席に若干余裕がありますので当日参加も承ります。

参加費無料

News!

第67回日本不整脈心電学会



2011年9月以来となる福岡での開催は、オリンピックイヤーの2020年になります。今回は安部治彦先生、熊谷浩一郎先生、蒔田直昌先生の3会長により行われる力の入った会で期待が膨らみます。心臓植込みデバイス、カテーテルアブレーション、基礎のセッションがどのように組み込まれているのか? 新企画があるのか? 福岡の地で皆様にお会いするのを楽しみにしています。

会期:2020年7月1日(水)~4日(土)
会場:福岡国際会議場 / 福岡サンパレスホテル

Blue Light Yokohama

会員懇親会 7月25日(木) 18:30~ パシフィコ横浜 展示ホールB

異国情緒あふれる港町・横浜……それでも今回の懇親会では日本酒と甲州ワインにこだわります。
日本酒は出羽櫻、瀬祭、春霞、夜明け前、臥龍梅、飛良泉といった銘酒が勢ぞろい。ミス日本酒がお酒の解説をしてくれるかも?
ワインは甲州・白百合醸造から直接仕入れました。「美味しんぼ」「神の雫」でも紹介された力のある醸造所です。
日本酒BAR、ワインBARを設けていますので気軽にお立ち寄りください。
食べ物? キッチンカーが12台やってきます。ご当地グルメの北海道さんぎ、宮崎肉巻きおにぎり、沖縄そば、横手焼きそば、静岡おでん、横須賀カレー……B級グルメで心もお腹も満たされます。
25日の夜は会員懇親会で日頃の疲れを癒してはいかがでしょう?



一般社団法人 日本不整脈心電学会

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-3-24 KYONI BLDG. 4階 TEL: 03-6261-7351 FAX: 03-6261-7350